



サンポーニャに魅せられて

青木 大輔

サンポーニャとの出会い

私は南米アンデス地方のアシ笛、サンポーニャを演奏します。

サンポーニャとの出逢いは小学三年の時、父親が経営する店に、この楽器が飾ってあり、ある日、知り合いがペルーの方を連れて来ました。ペルーの方はこの楽器を演奏することができ、その場で有名な「コンドルは飛んで行く」を演奏してくれました。

当時、地元アンデス音楽を演奏するグループがあり、ペルーのサンポーニャ吹きは、そのグループの仲間でした。

そして店で地元のアンデス音楽グループのライブを開催しその後、そのサンポーニャ吹きは私にこの楽器を吹いてみるように勧めてくれたので、どんなものか吹いてみました。それから定期的に手解きを受け、つたないながらも曲を演奏できるまでになりました。

当時、私の地元、群馬は南米の人達が出稼ぎ労働者として来日しており、厳しい労働の傍ら仲間同士で宴を催すのが日常で、サンポーニャ吹きもペルーから派遣労働者として滞在しており、出逢って一年数ヶ月で諸々の事情で国へ帰りました。

イベント出演と演奏活動

それからはCDとビデオを見て聴いて習得し小学五年頃には各種イベントに出演するまでになり中学時代にはアンデス音楽を演奏するギタリストに数ヶ月に一度のペースで習いに行きながらクラシック音楽も少し演奏しておりました。

その後、高校に進学し学業の傍ら件のギタリストの先生からお誘いを受け都内のライブハウ



スや地方のコンサートに出演しておりましたが、学業との両立がうまくいかず一年生で中退、その後本格的に全国各地で演奏活動を行いました。しかし18歳の時、演奏活動を中断しました。

苦手な人間関係

私は不器用で幼少の頃から人見知り傾向があり、人とのコミュニケーションや物事を正確に捉え理解することが苦手です。幼稚園児のとき自ら仲間の輪に入ろうとしたら何故か疎外された記憶があり、小学校に入学し少しは友達ができるも、大人しくて相変わらず輪に入ることが苦手でした。

中学時代も勉強、人間関係が苦手で成績もビリ、音楽活動、部活は吹奏学部でフルートを吹いていましたが両立できませんでした。一生懸命、取り組もうとはしておりましたが・・・

高校では、友達もできず勉強もできず、いつも片隅に居りました。

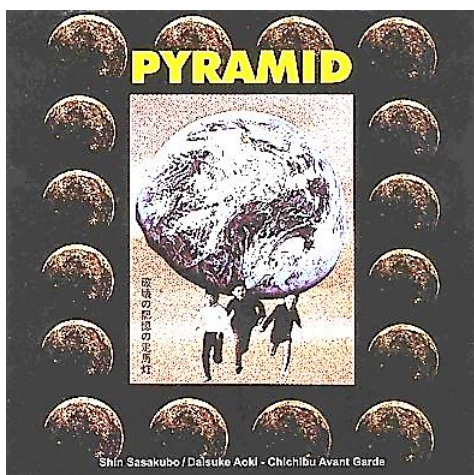
いきづまり…演奏活動中断

そんな自分、両立できず高校を中退、本格的に演奏活動に勤しむも意欲が出ず、練習不足のままリハーサルやコンサートに出ることが多くなり、鬱傾向になったことが演奏活動を中断した理由です。楽器を触るのが嫌になり、心療内

科を受診しながら好きなジャズを聴いては現実逃避をする日々を二年近く過ごしました。

より自由な独自の演奏スタイルで

それから、少しずつ楽器に触れ、23歳頃から演奏活動を再開、ギタリストの友人と活動を共にし、その友人からフリーインプロビゼーションなる新たな演奏スタイルを伝授してもらい、それまでにはない、より自由な演奏方法でライブをするようになり独自のスタイルを一つ見つけることができました。



CD「PYRAMID-破壊の記憶の走馬灯」(2015年)はギタリスト笹久保伸との共作。



BOOK+CD「すてたろう」は劇画、写真、音楽を収録した共作。(2014年 kenbooks)

自分の特性を生かした生き方と音楽を模索中

今現在、この楽器は初歩的な教則本はありますが、系統的でなおかつ実用的な教則本がなく、自分に合った練習方法を見つけることと目標を達成することが、とても難しく至難の業です。正直まだまだ意欲が減退することもあります。自分の特性を生かした生き方と音楽を模索中です。少しずつ、一步一步、無理をせず、焦らず自分の特性を生かすことかもしれません。

サンポーニャの魅力は

サンポーニャの魅力は乾いた音色、原始的で野性味のある力強さ、ソウルフルな繊細さと哀感にあると思います。そこから音色、表現の幅を広げ独自の音楽性を高めることが、これからの自分自身への課題です。

連絡先

daisuke.aoki@gmail.plala.or.jp

<楽器紹介> サンポーニャ

南米アンデス地方のアシ笛。材質はカーニャという竹に近い植物で一本の管が複数束ねられている。奏法はペンや鉛筆を上から息を吹き込むと音が鳴る原理である。現在はアンデス音楽だけではなく、クラシックやジャズのアプローチで演奏する奏者も多数いる。



2011年にギターの手久保伸(中)、ケーナの山下Topo洋平(左)とNHKBS地球エルムンドで共演した青木さん(右)。手久保さんは青木さんたち数人の芸術家と「秩父前衛派」を結成し、音楽、写真、映画など幅広いジャンルで活動している。(画像は「手久保伸&山下Topo洋平&青木大輔-YouTube」から)